

選挙公報

熊本県議会議員選挙

熊本県選挙管理委員会

一心不乱。変わらぬ思いはその先へとつづく。



自由民主党公認

吉田こうへい

(41才)

農業の安定・振興に

▼新規就農者の確保と継承者育成など「次につながる農業」を目指します。

▼蒲島知事が勧めるPQ-Cによる収益の確保、及び向上による「稼ぐ農業」

(Pはブランド力による付加価値の向上による販売価格の上昇、Qは品種改良などによる生産量の増加、Cは農地集積やほ場整備などにより生産コストの低下)

時代を見据えて

▼子どもの貧困対策。フードバンクや子ども食堂、行政と地域が連携し、児童虐待の早期発見、防止につながる県条例の制定。

▼高齢者の検診率向上による早期発見、早期治療、早期対策、健康寿命の延伸と予防医学の推進と地域の医師確保による安心した医療へ

熊本県の中心として

▼企業誘致や定住促進だけでなく、地場産業の支援や起業家支援、農業(団体)と商工業が連携した6次産業化などによる雇用創出。

▼世界遺産の三角西港への誘客活動、美里町や宇土半島での体験型観光や農家民泊、地域散策活動などによる交流人口の増加に伴う経済活性化。

熊本地震から

▼障がいをお持ちの方やご家族が避難所で大変な苦勞されておりました。障がい者や健康者が安心して雇用や喜らせる福祉の基盤整備。

▼震災からの復旧・復活に全力投球するとともに、耐用年数の限界を迎えるインフラおよび農業施設などの耐震補強や防災・減災施設の拡充。

チーム熊本として、チーム宇城として

一人のチカラは微力ですが、無力(ゼロ)ではありません。県議会にも地域にも仲間がいます。仲間がいたからこそ昨年12月の定例議会にてプロジェクトチーム副座長として「県産酒で乾杯条例」を超党派の全会一致で制定することが出来ました。これからも宇城市や美里町、熊本県の為に皆様の代弁者として一心不乱に取り組んでまいります。

復興道半ば！仕事をさせて下さい！

つ・な・ぐ 県民と県政をつなぐパイプ役

行動力が原点



熊本県議会議員候補

すえ まつ 熊本県議会議員 総務常任委員会 副委員長

末松なおひろ

4年間で、地域のみなさまや市町政、県行政、国政等との間に、いろいろなパイプができました。みなさまの様々なご意見、ご要望に即対応できるように、いろいろな形の風通しの良いパイプを次の4年間で更に増やさせていただきます！

地域に根ざした政策の実現

熊本地震、豪雨災害からの復旧・復興

- 県民に寄り添った迅速な対応
- 安心して暮らし続けられる環境づくり

県央地域としての活力ある振興

- 農業・商業・工業・漁業の更なる創造的発展
- 地域の活性化に向けた6次産業化の推進

中山間地域の振興

- 鳥獣被害対策や基盤整備を通じ稼げる(継続可能な)農業の実現
- フットパス等による自然を生かした地域活性化

※フットパス(ありのままの風景を楽しみながら歩く小道)

自然災害の為に防災・減災

- 河川改修、砂防ダム、道路整備、八代海灣奥部の浅海化への対策
- 地域コミュニティを通じた災害に強い地域づくり

定住したいと思える街づくり

- 働く場の確保と起業する若者の支援
- 高齢者の方々が安心して暮らしやすい福祉社会の実現

若い力で県政を身近に引き寄せる

村上まゆこの取り組み

愛する地域のために 男女共同参画社会へ力強い1歩を!

- ・女性が働きやすい環境をつくります
- ・若い人たちが子どもを産み育てることのできる環境をつくります
- ・老後の不安をなくす環境をつくります
- ・震災から立ち直れる環境をつくります
- ・地域医療の充実を図ります

-看護師不足・介護士不足に県の積極的支援を-



村上まゆこ

流れを変える!!



平成31年 4月 7日 執行

宇城市・下益城郡選挙区

選挙公報

熊本県議会議員選挙

熊本県選挙管理委員会

みんなで行こう!!



4月 日 日

投票日

熊本県議会議員一般選挙

投票時間 / あさ7時～よる8時 (投票所により異なります。)

熊本県選挙管理委員会 ・ 熊本県明るい選挙推進協議会

議員定数が
48人→49人に
変更になります
(合志市選挙区
1人→2人)



期日前投票も
ご利用ください。

期日前投票 / 4月6日(土)まで 午前8時30分～午後8時

期日前投票所により期間や時間が異なります。詳しくは、お住まいの市区町村の選挙管理委員会にお尋ねください。